

まちづくり交付金 フォローアップ報告書
佐伯市中心市街地地区

平成22年3月

大分県佐伯市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4- 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	まちづくり協議会への参加人数	人/年	114	200	200	確定 見込み		あり なし	204	H21年4月		改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	市報、市民団体などの積極的な呼びかけにより参加人数の増加となった。
指標2	交流人口	人/年	130,160	150,000	157,300	確定 見込み		あり なし	156,140	H21年4月	秋のイベント時の推計値に差異が生じられたが、それを除く月平均は実績値の方が高い	改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	各地域で民間主体イベントなどが活発になり、着実に交流人口が増加した。
指標3						確定 見込み		あり なし		H 年 月		改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年 月		改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年 月		改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2- から転記 全ての指標について記入

フォローアップの必要のある指標について記入

全ての指標について記入

様式4- その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み				H 年 月			改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 見込み				H 年 月			改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 見込み				H 年 月			改善策はそのまま改善策に補強が必要新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2- から転記 全ての指標について記入

フォローアップの必要のある指標について記入

全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4 - 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5 - に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	市民活動の活発化	・市民ワークショップの開催 ・まちづくり協議会の開催 ・中心市街地まちづくり活動メンバー会議	・地区住民などの積極的なまちづくりへの参加により、新たに民間主体のイベントが行われたり沿道住民による初っか運動など自治活動が活発になった。	・今後さらなる継続的・連携的な活動が必要である。 ・自主活動を促進(市は後方支援)
	「おもてなし」機能の持続	・高質空間形成施設(大手前、仲町、山際周辺地区)	・左記3地区を結ぶ個性ある地区内道路を整備することにより、ミニツアーの実施など交流人口につながった。	・今後さらなる「おもてなし」機能の強化を図るためにも観光交流センターなどの設置が必要である。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	コミュニティバランスの回復(定住促進)	・市民ワークショップの開催 ・まちづくり協議会の開催	・まちづくりへの関心が高まり地区内整備等の部会参加活発化し、地元住民とのコミュニティ回復へとつながった。	・既存の都市機能である佐伯駅・港地区においても交流人口が増加し、来街者に対する「おもてなし」機能の強化が必要になった。
	大手前地区の早急な再生	・事業効果分析調査	・大手前地区開発の下地となる分析ができた	・中心市街地地区の拠点として大手前地区の整備着手(地域交流センター、まちおこしセンター)
	観光滞在時間の延長	・高質空間形成施設(大手前、仲町、山際周辺地区)	・左記3地区を結ぶ個性ある地区内道路を整備することにより、ミニツアーの実施など滞在時間の延長ができた。(交流人口増加)	・市街地の交通結末点等の機能強化 ・「おもてなし」機能強化 ・佐伯駅前・港地区の高質化

事後評価シート 添付様式5 - から転記

様式4 - フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

都市再生整備計画 (精算報告)

佐伯市中心市街地地区

大分県 佐伯市

- ・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。
- ・精算報告として、各交付対象事業の確定額等を入力すること。(最終変更版ではない。)

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(交通利便性の改善・回遊性の確保) まちづくり協議会や(箇所別)事業部会への参加という形で基幹事業の計画・実施過程に積極的な住民参加を受け入れる。また市民活動やサークル活動の場所や機会を増やすとともに自主的な活動である文化・教育・まちづくり活動や民間の投資を促す。</p>	<p>事業活用調査 まちづくり活動推進事業 地域創造支援事業:まちづくりセンター / 佐伯教育・市民ホール</p>
<p>整備方針2(市民と観光客が交流できるしかけづくり) 通りの環境整備によって居住環境の向上を図るとともに街のイメージ喚起力を強め、3地区の個性強化と回遊性の向上を図る。また、イベントやたまり場となる広場の整備や交流拠点施設を整備・運営することで来街機会を増やすとともに来街者の滞在時間の増大を図る。</p>	<p>高質空間形成施設:市道新屋敷線ほか 地域生活基盤施設:札幌広場 道路:(市道白坪女島線)</p>
<p>その他</p>	

